

市報

やまぐち

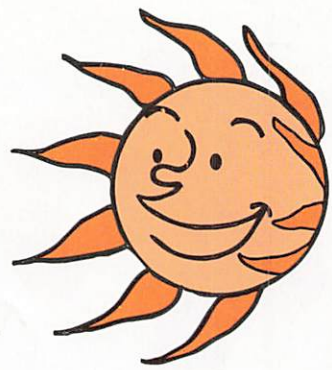
CONTENTS  
主な内容

きらら博へ行こう!!  
第三次山口市行政改革  
もっとごみを減らしましょう!!

2001 7/1 NO.1295

JULY  
Communication Paper Yamaguchi





そうだ!

# きらら博へ行こう

7月14日から阿知須町きらら浜で「山口きらら博」が開催されます。今日は家族4人で一足お先にその会場へ行ってきました。娘のルリも楽しみにしていたきらら博。天気も快晴! さあ、元気の国へいざ、出発。

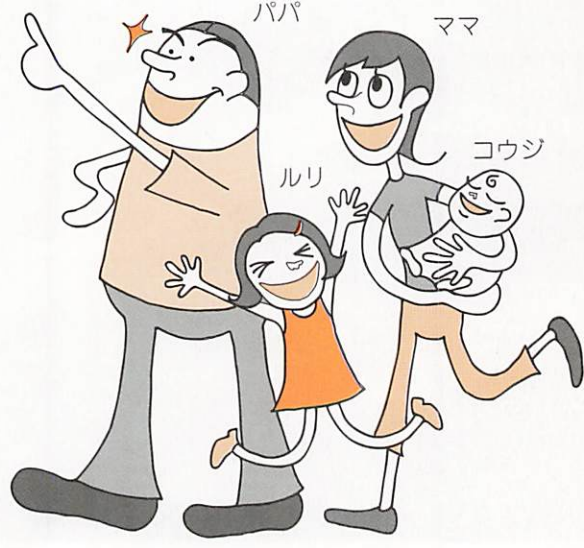
私たちはきらら博の会場まで車で行くことにしました。会場まではいく通りかの順路があります。6月2日に県道山口阿知須宇部線が開通し、きらら博へのアクセスがより便利になりました。



## 花いっぱいでおもてなしを



「ママ! お花がいっぱいだよ! きれいだねえ。」  
ルリが車の中から、道の周りの花壇を指さしてはしゃいでいます。  
「ほんとだ! たくさんの花が私たちの目を楽しませてくれてます。でも、誰がこんなにいっぱいのお花を世話してるの?」



市では、県内外から来場される方々に心地よいおもてなしをと、花いっぱい運動を展開しています。特に会場に近い佐山、嘉川、秋穂一島地区では、自治会などが中心になって、主要道路沿いをプランターで飾って、花いっぱい運動に取り組んでいます。佐山地区自治連合会会長の岡本正さんにお話を聞きました。



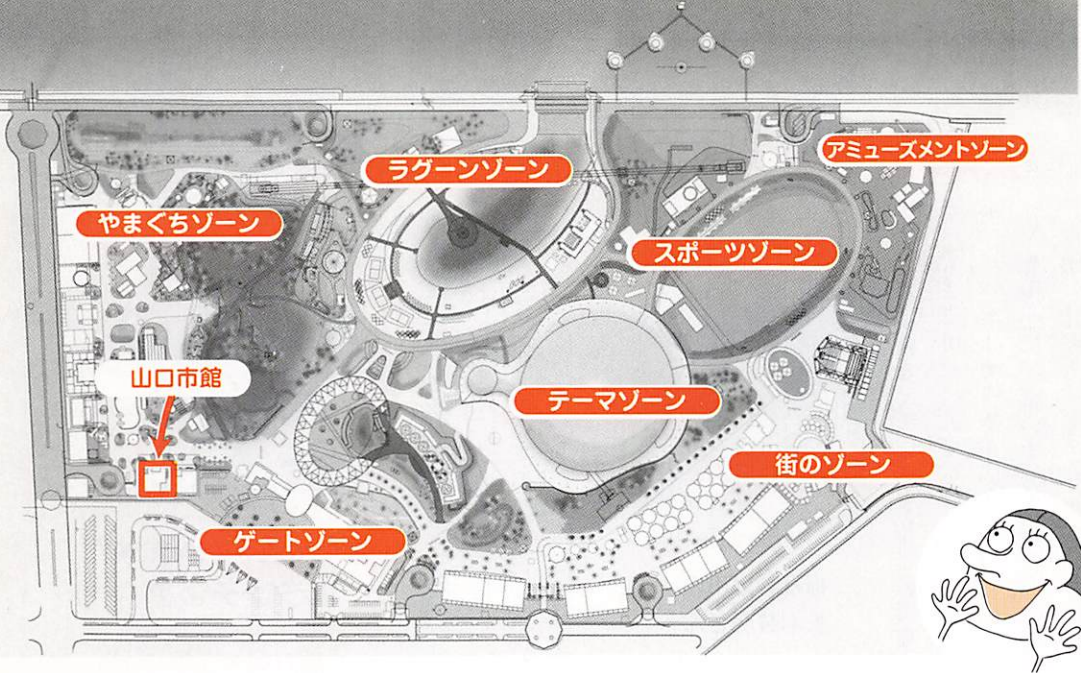
花の世話をする岡本正さん

各家庭にも花を4本ずつ配って協力を呼びかけています。みんな気持ち盛りに上げていきたいです。県内外からたくさんの方に来

てもらい、同時に山口のきれいな街を見ていただきたいと思っています。今はまだ花も小さいですが、開幕までにはちょうどよいくらいに成長するはず。そのころが見頃ですね。  
期間中だけでなく、普段から街をきれいにする事によって空き缶やタバコのポイ捨てなどを防止し、今後の街の浄化にも役立つと期待しています。



設置作業をされた方々も花の成長ときらら博の開幕を楽しみにしています。



きれいな花たちに歓迎され、会場へ到着しました。大きなゲートをくぐり中へ入ります。  
 「トリアあ、すごいねー」  
 パパもびっくりするはずですよ。  
 そこには、広大な敷地に魅力的な催し物がいっぱいでした。



なにはともあれ、まずは山口市館へ行ってみることにしました。メインゲートから入ってすぐの所に山口市館はありました。鉄骨と山口市産の檜をふんだんに使ったその建物は、どこか「未来」と「暖かさ」を感じさせます。  
 「この建物はさまざまな角度からみて、その姿を変化させるようにつくられてるんだ。これは山口市の文化や産業など、多様性を表してるんだって。」  
 「あら、パパ得意げに話しちゃって。じゃあ、中ではどんなものが見られるの？」  
 「よくぞ聞いてくれた！山口市館のテーマは『時の回廊』。まず、プレショーで山口市の過去から未来をスライド映像で紹介するんだ。次のメインショーでは大型映像にライブなどを組み合わせた演出で、主役の少女と一緒に歴史のきらめきを体感する。それからポ



ストショーだ。山口市の特産物の展示のほか、ゆかりの人物、名所旧跡を特殊な映像装置やパネルで知ることができるんだ。ま、詳しくは体感してからのお楽しみだね。早く入ってみよう。」  
 「あなたの まちは どのような まち？」



私が演じた、「のぞみ（のんちゃん）」は、Eメールで「あなたの

メインショーの映像で主役を演じる斎藤尚子さん

まちはどんなまち？」と聞かれ、自分のまちを調べる旅に出ます。  
 私は大阪に住んでいるので、撮影のときまで山口市のことはあまり知りませんでした。実際に山口市に来てみて感じたのは、「住みやすそうなまちだなあ」ということでした。道路や公園が広しい、緑が多くて空気がおいしい。一の坂川や五重塔など好きな場所もたくさんできました。

そういった魅力的な場所がたくさん登場します。また、歴史についてもCG映像などで紹介していますので、みなさん一人ひとりが抱いている山口市のイメージに、なにか付け加えてもらえるものがきつとあると思います。

撮影のときは、照明のまぶしさを目を開けられなかったり、パークロードを自転車で走るシーンで思わずスピードを出しすぎたりして大変だったけど、そのぶん面白い場面もたくさんあって、楽しんでいただけると嬉しいです。

私自身は、今回出演したことですこし成長できたような気がします。見てくださるみなさんの心に、1シーンでも残ればともうれしい。そして、見終わったあと、みなさんが笑顔に、そして元気になることを願っています。

# みんなの笑顔のために

きらめいています  
ボランティア

「さあ、次はどこへ行くのか。それにしても「ウジも重くなったわねえ。だっこするのに腕が疲れちゃった。ベビーカーの貸し出しってあるのかしら？」



福祉救護班の  
松本哲明さん

ご心配なく。私たち福祉救護班におまかせください。

ベビーカーや車いすの貸し出しを中心に、車いすの方の誘導や介助、託児所、迷子やケガをされた方への対応などを行います。

家のすぐ近くで行われるビッグイベントなので、福祉関係の仕事を生かそうと思って参加しました。

暑い時期ですから、体調には十分気を付けてください。もし体調が悪くなったり、ケガしたときは、ご遠慮なく近くのスタッフに声を

かけてください。迅速に対応できるように体制を整えています。



「ベビーカーも借りてひと安心。でも、この長蛇の列・・・ちょっと退屈してしまいます。ほら、ルリもだだをこね始めてしまいました。どうしよう。」

そんなときは、私たち会場ホスピタリティ班の出番です。

会場でお客さんをおもてなしするためにいろいろと準備をしています。なかでも行列にならないお客さんに、ジャグリング（曲芸）やバルーンアート、紙芝居や手品などをお見せして、待ち時間の退屈をまぎらわせてもらうために練習を重ねてきました。いつ、どこで、何が見られるか私たちにわかりません。どうぞお楽しみに。いつも「笑顔」で、お客さんとの出会いを大切にしたいと思っています。



会場ホスピタリティ班の  
清水博美さん

## このパワーをもらいに来てください スーパーテーマ館 「やまぐち元気伝説」

「山本寛齋プロデュースのスーパーライブショーに、山口市の私たちダンサーとして出演するって知ってた？なんかショーが身近に感じるね。ねえ、早く見に行こうよ。」



瀧川純子さん

このショーにダンサーとして出演する瀧川純子です。

上演時間は約1時間で、その中の5分間が私たちのステージになります。ほとんどがダンス未経験者の私たち。そのたった5分間のために市内の35人がものすごい練習量をこなしているんですよ。

出演するきっかけとなったのが、山本寛齋さんの講演会に行ったときのこと。「やる気さえあれば、君にだってできるんだよ！」



といわれ、そのすごいパワーに背中を押された感じがしました。それに、今までやったことのないことに挑戦してみたいという気持ちがあったんです。新しいものに挑戦し、やり遂げることで自分に自信が持てるのではないかと。

このダンスを通して、地域や年代を超えた人脈ができました。山口市だけでない、新鮮な出会いがこの練習で得た一番の宝物です。

何も知らない私たちだっただけで、ここまでやれるんだぞ、すごいパワーでしょ、っていうところを見に来てください。そして、そのパワーを感じて、皆さんも元気になってもらえればうれしいです。

### あなたもこのステージに参加して 楽しみませんか！

「私もこのステージに参加したい」という元気の良いあなた！奇兵隊という名前でサポート役に立って、流石の黒川寛齋さんの出演者を募集中です。ステージで楽しんでみませんか。お問い合わせ スーパーテーマ館 オフィス事務局 ☎0836-66-6250

# 「朗読・歌・サーカスで綴る中也の山口」

山口市が生んだ近代詩人「中原中也」にスポットを当て、詩の朗読やコンサート、サーカス等、誰もが気軽に楽しめるステージパフォーマンスを通して中也の詩の世界と山口市をアピールします。  
午後1時～4時（やまぐちホール）



三日月魚武濱田成夫



坂田明



Div a



和合 亮一

8月25日は「山口市の日」  
みんなで会場に行きましょうね



## きらら朝市開催!!

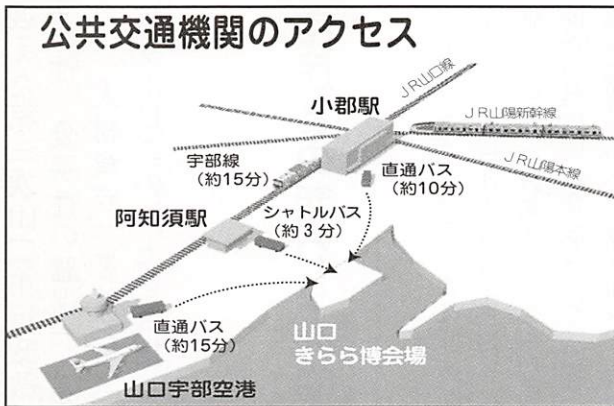
- ◇日時 期間中の毎週日曜日／午前7時～9時
- ◇内容 市内の特産物や生鮮食料品などの販売
- ※7月29日、8月12日・26日、9月16日は特別イベントを用意しています。
- ◇場所 高田公園



## ほかにもこんなイベントが

- 踊りやミニライブ、太鼓の披露  
午後4時～8時（やまぐちホール）
- 第6回スーパーナイトウォーク出発式  
午後7時30分頃（やまぐちホール）
- クイズ形式による参加型イベント「ぶち、え～山口」  
3回開催（市町村館めぐる～とやまぐち）
- 大内塗体験講座  
3回開催（市町村館めぐる～とやまぐち）
- 人形劇  
2回開催（市町村館めぐる～とやまぐち）

## 公共交通機関のアクセス



**クロード・モネ展開催**  
◇期間 7月5日～9月30日  
(期間中は無休)  
◇場所 県立美術館  
◇入館料 一般1200円、前売り券および20名以上の団体は900円  
※きらら博入場券をお持ちの方は一回に限り900円でご覧になれます。

## 第2期前売り券発売中!

※市役所受付、各出張所などで発売しています。

入場券の種類	区分	入場料金 (消費税込み)			
		大人	シルバー	高校生	小・中学生
普通入場券	前売り券	2,700	2,000	1,700	1,200
	当日券	3,000	2,200	1,900	1,400
特別割引入場券 <small>身体障害者手帳などをお持ちの方</small>	前売り券	1,500	1,200	1,000	700
	当日券	1,500	1,200	1,000	700
夜間割引入場券	当日券	1,800	1,300	1,100	800
バスポート券	前売り券	7,800	5,800	4,900	3,500
	当日券	8,700	6,400	5,500	4,100
特別割引バスポート券 <small>身体障害者手帳などをお持ちの方</small>	前売り券	4,400	3,500	2,900	2,000
	当日券	4,400	3,500	2,900	2,000

みんなも遊びにおいでよ



「あー楽しかったね。」  
「いろんな人に支えられたきらら博。ここには、なにやら元気の素があるみたい。これで家族の楽しい思い出がまた一つ増えました。」

# 第三次山口市行政改革

## 全推進項目の 80%を実施

第三次行政改革進捗状況

年度 事項	10年度末		11年度末		12年度末	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
実施済	41	32%	75	60%	91	72%
実施継続	24	19%	16	13%	10	8%
検討中	55	44%	35	27%	25	20%
未検討	6	5%	0	0%	0	0%
合計	126	—	126	—	126	—

折り返し点を通過し、終盤を迎えた第三次山口市行政改革。この行政改革では、「行政の透明性、公平性の確保」、「行財政運営の効率化」、「活力ある組織づくり、人材育成」を柱とし、地方分権時代にふさわしい行政運営や行政サービスの向上を目指しています。

市では、平成10年度から14年度までの5年間を目標に、第三次行政改革を進めてきました。

これまでの進捗状況は左表のとおりです。

平成12年度末までには、目標とする全推進項目126のうち、実施済91項目と実施継続10項目を合わせて101項目、80パーセントが実施となりました。

### 市民との関わりを中心に推進した12年度

計画期間の3年目となる平成12年度は、多様化する行政需要に的確に対応した行政サービスを計画的かつ効率的に推進していくため、推進部署を中心に取り組み、おおむね計画どおりに実施しました。

#### 市民と協働したまちづくりを推進

市民の意見を反映できるシステムの充実を目指して、各審議会等の委員を公募しました（表1）。

これからも行政運営にあたって、市民が参加できる機会の拡充を図り、幅広く市民との関わりを持ち、協働してまちづくりを推進する仕組みを進めていきます。

#### 市民活動の支援を積極的に検討

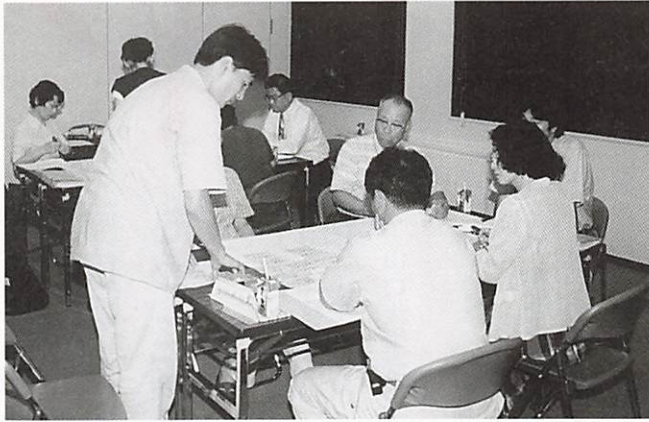
市民が行政と協働して地域社会の発展を目指すため、山口市にお

【表1】主な審議会等の公募委員数 (単位：人)

審議会名	委員数	公募委員数
山口市文化振興ビジョン策定懇話会 ワーキンググループ	21	9
山口市環境基本計画策定懇話会	15	2
山口市市民活動推進研究会	13	2

ける市民活動の推進のあり方について、山口市市民活動推進基本方針策定委員会を設置し、基本方針を策定しました。

策定にあたり、市民活動推進に係る基本方針に関することや市民活動交流施設の設置など具体的な



グループで話し合う市民活動推進研究会の皆さん

【表2】 (単位：人)

「ばそら」来館者数	24,180
パソコン教室受講者数	830

(平成12年7月～平成13年3月)

【表3】 (単位：人)

市民パソコン講座受講者数	310
インターネットスクール受講者数	26
情報サポート延べ人数	50

(平成12年度)

平成13年度の予算編成にあたっては、行政評価システムを活用し、一般会計において449事業を評価した結果、178事業について

### 行政評価システムの導入により財源を有効活用

「ばそら」以外でも、市民パソコン講座、インターネットスクール、情報サポート・ボランティア団体事業を実施し、市民の情報通信媒体の活用促進に努めています(表3)。

放送センター1階に開設しました。「ばそら」は、市民が気軽に情報に親しみ、暮らしに取り入れてもらうための施設で、誰でも自由に、インターネットを無料で利用・体験することができます。また、インターネットやパソコンの教室を随時開講しました(表2)。

## 市民活動の支援が具体化する13年度

ボランティア団体等との協働の中で、(仮称)山口市市民活動支援センターの設置を進めます。これは、市民活動を支援するプログラムの一つとして、またNPOをはじめとする市民の公益的な活動を支えるためのさまざまな支援プログラムを研究・開発・実施する拠点施設として、さらに市民・企業・行政の交流および連携促進の場としての役割を果たします。そのほか、平成12年度の経過や

- 実績を踏まえ、引き続き、市政を取り巻く環境の変化や多様化する行政需要に的確に対応した行政サービスを計画的かつ効率的に推進していくため、次の重点項目について積極的に取り組みます。
- 市民参加によるまちづくり
- 出張所・公民館機能の見直し
- ボランティア団体等との協働
- 外部委託、民間活力の導入
- 組織運営
- 高齢者雇用制度の検討

事業費の見直しを行いました。また、定期的な補助金等についても、66件の減額を行い、財源の有効活用を図りました。

**地方分権時代に向けた人材育成を積極的に展開**

地方分権時代を担う職員に求められる政策形成能力や専門知識など、職員の資質向上への取り組みの指針として「人材育成基本方針」を策定しました。その実施にあたっては、「職員研修」と「人事管理」を二つの大きな柱として位置づけ、積極的に取り組んでいきます。



地域情報交流センター「ばそら」



## 献血のイメージを

## もっと明るく

おかむらまさあき

## 岡村成朗さん

—山口大学学生赤十字奉仕団—

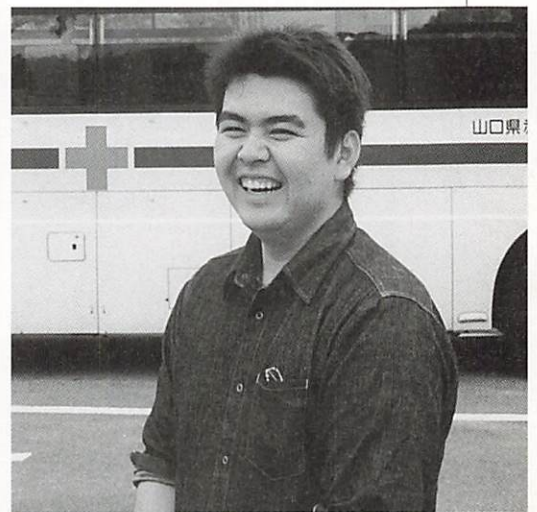
活動に参加したきっかけは

山口大学のキャンパスで元気よく学生たちに献血を呼びかけている岡村さん。山口大学学生赤十字奉仕団の一員として学内の献血運動や学外で行われる献血のお手伝い、老人ホームや障害者施設に入所している方々のお世話など、ボランティア活動をしています。また、県内で献血活動を行う団体をまとめる山口県学生献血推進協議会の会長も務めています。

「私はもともとこうした活動に関心があった方ではないのですが、学内で一生懸命献血の呼びかけを行う人の姿を見て、自分も何か人のためになることをしてみたいと思いい、この活動に参加しました。」と岡村さん。

いろいろな人と同じ立場になって話ができる

「施設で日常のお世話や話し相手をするうちに、体に障害をもつ人などに対して同じ立場で接することができるようになりました。自分の中で意識が変わってきたのがわかります。今では、名前も覚えていただいて、この活動に対してやりがいと自信を感じています。」とおだやかな表情で語る岡村さんは、ボランティア活動などを通して、とても貴重な経験をしています。



献血の大切さを伝える

日本では輸血や血液製剤に必要な血液の一部を輸入に頼っているのが現状で、特に夏場と冬場は血液が不足しがちになります。また、輸血用血液は多くが50歳以上の方に使われており、20〜40歳代の若い世代の献血によって支えられています。「必要なときに、なかなか血液が集まらないんですよね。私たちにも、いつ血液を必要とする事態が起こるかわかりません。そのためにもみなさんにもっと献血の必要性を理解してほしいですね。」と岡村さんは切実に訴えます。

献血をもっと身近なものに

協議会では、皆さんに献血に対して明るいイメージをもってもらい、気軽に足を運んでもらおうと、県下の学生団体が集まって、毎年、商店街などで「七夕献血」や「クリスマス献血」といったイベントを行っています。「夏は浴衣、冬はサンタの格好をして呼びかけをしています。なかなか評判がいいんですよ。」と岡村さん。

「これからも、皆さんに献血をもっと身近に感じてもらえるよう、特に学内献血に力を入れて理解を深めていきたいです。」と抱負を語ってくださいました。

山口市在住。山口大学経済学部3年生。山口大学学生赤十字奉仕団としてさまざまなボランティア活動をするともに、山口県学生献血推進協議会会長を務める。

### 山口のんた情報 (山口ケーブルテレビ)

午前7時50分(月・木・日)、午後12時45分(水・土)、午後6時20分(火・金)、午後10時20分(月・木・日)から20分間放送。

○1日~15日 「山口の人⑩メディアアート作家」

○16日~31日 「中村女子高校ソフトボール部」

### わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から放送。



7月の放送  
予定です

○8日・15日・22日 「山口情報芸術センター」

### やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

毎週水曜日、午後5時15分頃から「とれたてテレビYAB」の1コーナーで放送。

○4日 「カジュアルデー」

○11日 「栗林和彦のふるさと発見」

○18日 「きらら朝市」

○25日 お休み(高校野球)



## プラスチック製と紙製容器包装の分別

# もっとごみを減らしましょう!!

プラスチック製容器包装と紙製容器包装の分別収集が始まって3カ月。市民のみなさんのご協力により、家庭から排出されるごみは、少しずつ減り始めています。しかし、ごみの中には、まだまだたくさんの容器包装が含まれています。私たちは、もっとリサイクルを心がけて、もっとごみの減量に努めましょう。

ごみが減ります!!

可燃ごみ



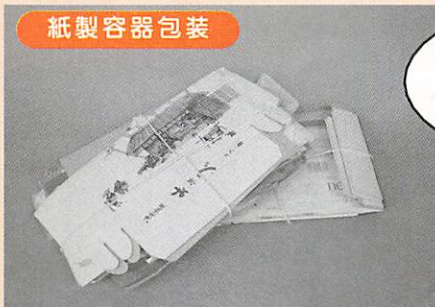
分ければ「資源」!!

プラスチック製容器包装



●プラスチック製容器包装は中身の見える透明・半透明の袋に入れて出しましょう

紙製容器包装



●紙製容器包装は、折りたたんで紙ひもで十字に縛って出しましょう

中身のついていない、きれいなものを出してネ!



## 分別収集すると?

今までは、ただの「ごみ」!!



4、5月で、新たに123トンのリサイクル、236トンのごみを減量

4、5月で集められたプラスチック製容器包装と紙製容器包装の量は、プラスチック製容器包装は約98.3トン、紙製容器包装は約25トン、あわせて約123.3トンになります。

一方で可燃ごみは、昨年の4、5月と比べると約236トン減っています。(平成12年度4、5月分は4,768トン、13年度は4,532トン。)

これは、市民のみなさんの分別収集の協力によるものが大きいと思われます。

# ごみの中には**容器包装**が まだまだたくさんあります

ごみの中に占めるプラスチック製容器包装と紙製容器包装の容積比率は44パーセント

■家庭ごみに占める容器包装の種類別比率		重量の比率 (湿重量ベース)	容積の比率
ペットボトル		0.7%	1.6%
その他プラスチック製容器包装		8.1%	33.0%
紙製容器包装	飲料用紙容器	0.5%	1.6%
	段ボール	1.8%	3.0%
	包装紙、紙箱などの紙製容器包装	3.8%	11.0%
ガラスびん		5.0%	3.0%
アルミ缶、スチール缶		2.7%	3.2%

(厚生省調べ、平成9年度)

4、5月に市民一人あたり1日にどれくらいリサイクルをしているか計算すると、プラスチック製容器包装は約12グラム、紙製容器包装は約3グラムになります。(カップめん1つは約10グラム)

みなさんも分別収集をしてみても、容器包装がごみの中にたくさんあることに驚かれています。ですが、実際、家庭から排出されるごみ全体に占めるプラスチック製容器包装と紙製容器包装の容積割合(重量比割合)は、平成9年度厚生省の調査で、33・0パーセント(8・1パーセント)と11・0パーセント(3・8パーセント)

たくさんある容器包装をごみにしない工夫を

山口市民一人が1日に出すごみの量は、1480グラム(平成12年度)ですから、まだまだリサイクルできるものがたくさんあることがわかります。

確かに便利さや衛生上の管理など、私たちのライフスタイルに、容器包装は欠くことのできないものになっていますが、容器包装をごみにしないために、私たちにできることは、買い物袋を持参したり、過剰な包装を断ったり、正しい分別を行い、リサイクルを常心がけることです。

なぜリサイクル?さまざまな問題を引き起こすごみ問題

増えすぎたごみは、埋め立て処理場の不足や処理費用の増加、環境破壊まで、さまざまな問題を引き起こしています。この深刻な状況を改善するためには、一人ひとりがごみを減らす努力をしなければなりません。できるだけものを捨てずに、再利用や再利用を考え、最後に残った不用物だけをごみにしましょう。

リサイクルをすると、ごみの減量だけでなく、資源の節約、エネルギーの節約、ひいては地球環境の保全になります。

集められたものは、リサイクル工場で再資源化されます

集められたものは、リサイクルプラザで中間処理され、リサイクル工場に運ばれます。

プラスチック製容器包装の場合には、主に、炭化水素油に再商品化され、樹脂ペレット、容器包装、電子材料、テニスラケットなどに生まれ変わります。また、鉄をつくるための還元剤や発電所で熱利用されます。紙製容器包装の場合には、約90パーセント以上が原材料に生まれ変わります。

このようにみなさんから集められたものは、再資源として有効に利用されています。

分別収集



集められた容器包装は、リサイクルプラザで中間処理され、リサイクル工場に運ばれます。写真は、プラスチック製容器包装を梱包・圧縮処理する機械(リサイクルプラザ)



リサイクル工場で原材料などに生まれ変わります





もっとごみを  
減らしましょう!!

ルールを守って出していますか

# エコ倶楽部の異物混入調査報告

プラスチック製容器包装の分別収集、異物混入率は11・6% (目標は10%以下)

やまぐちエコ倶楽部では、5月12日、20日に、分別収集で集められたプラスチック製容器包装に混入している異物の実態調査を行いました。

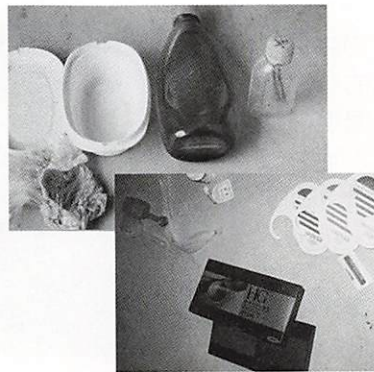
プラスチック製容器包装66・8キロを調査したところ、汚れのひどいものが5・8パーセント、紙製容器包装が1・8パーセント、ビデオケースなどその他のものが4・0パーセント交じっていました。異物混入率は合計で11・6パーセントでした。山口市の異物混入率の目標値は、10パーセント以下になっています。

調べてびっくり!!こんなものが混入していました

○汚れのひどいもの

食品系の容器は、保管や輸送時の悪臭防止、衛生管理のために、中身がついていないように洗うことが大切です。

食品系以外のチューブは、きれ



ソースやバターのついた洗っていない容器やビデオケースなど容器包装でないものが入っていました

いに使い切つていればそのまま出せます。

※汚れている場合は、一袋の中のほとんどが汚れていました。

○紙製容器包装

ヨーグルトやプリンなどの紙製容器包装がたくさん混じっていました。

○その他

アルミホイル、防虫剤、ガム、ビデオケース、ストロー、つまようじ、中身入りのもの(ふりかけ、マヨネーズ)、洗剤のスプーン、プリンのスプーン、乾燥剤、髪どめ、名札、ビニールの封筒、クリ

ーニングの袋、アルミのキャップ、梱包用のひも、お椀、ゴム手袋、ライター、処方された薬の容器や袋など

プラスチック製容器包装の分別ここをチェック

ひも、クリーニングの袋、スプーン(お菓子、洗剤など)は容器包装になりません。

ペットボトルは、清涼飲料水、酒類、しょう油の三種類です。ペットボトルの日にしましょう。

これ以外のペットボトルは、プラスチック製容器包装です。容器についている下図のマークで見分けることもできます。



エアークッションなど、容器包装のなかの緩衝材として使われているものは容器包装として出すことができます。

市販されている薬の容器包装(錠剤やカプセルの包装物、目薬の容器、粉薬の袋など)は出すことができます。

病院などで処方された薬は出すことができません。

## 7月のリサイクルアイデア講座 (午前10時～正午) 《いつでも参加できます。申込みはいりません》

和服のリフォーム	3 (火) 10 (火)	フラワーアレンジメント	7 (土)
モラの手法を使った小物づくり	3 (火)	トールペインティング	11 (水)
カントリードール	4 (水) 11 (水)	洋服のリフォーム	5 (木) 12 (木) 19 (木)
パッチワーク	4 (水) 18 (水) 25 (水)	毛糸のリサイクル	6 (金) 13 (金)
さき織り	5 (木) 12 (木) 19 (木)	あんでるせん手芸	14 (土)
ネクタイでベスト、小物作り	6 (金) 13 (金)	牛乳パックで小引出し作り	14 (土)
布遊び	7 (土) 14 (土)	※カントリードール、トールペインティングは、	
カントリー小物	7 (土) 14 (土)	午前9時30分～正午	

◎問い合わせ 山口市リサイクルプラザ (☎927-7122)

## 7月のフリーマーケット

◇日時 7月8日(日) 午前9時～午後3時

※「あじさいのさし木」、「夏の寄植え講座」(午前10時～) 10名程度

※おもちゃの病院もあります。(受付は午前10時～11時30分)

※8月のフリーマーケットは、8月5日(日)。出店の申し込みは、7月15日(日)から受け付けます。出店共益費(300円)

# わいわいくらぶ

心身障害児・者デイケア推進事業「わいわいくらぶ」が、6月1日に旧県消防学校跡に開所しました。

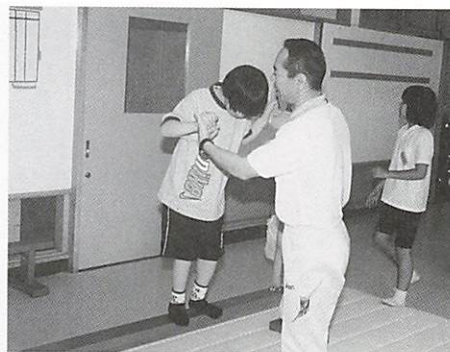
この事業は、6歳から30歳までの障害児・者の自立更生促進とその家族の負担軽減を目的に、市が実施主体となり、運営を特定非営利活動法人「山口ウッドムーブメントワーク」が行うものです。「わいわいくらぶ」の利用者は、現在、36人で、1日15人程度が通所し、音楽療法、機能訓練などの療育サービスを受けています。



市役所では、毎週水曜日を地球温暖化防止行動計画を再認識する日として、カジュアルデーを試行することにしました。

これは、8月31日までの毎週水曜日に、体温調節に効率的な服装で勤務することで、冷房温度の調節や消費電力の節減など、地球温暖化防止行動の実践を図ろうとするものです。

また、職場に明るく開放的な機運を作り上げ、意思の疎通が図られた風通しの良い職場環境づくりを行うものです。



体操による機能促進訓練

この事業の特徴は、障害児の保護者・医療介護従事者・ボランティアなど、人々のネットワークで構成される特定非営利活動法人が運営を行うことです。これにより、利用者のニーズに合ったサービスの提供が予定されています。

## シリーズ 市民意識調査

このコーナーは、第8回市民意識調査の自由意見記入欄に寄せられた質問や要望にお答えしていきます。

Q 私たちは、昨年、山口市へ引越してきました。こちらに来て市民税の高さに驚きました。山口市は税金が高いと噂を聞いたことがあります。小さな子供をかかえ、家も土地もあり、税金の高さに困っています。

A 市税は、福祉、教育、保健衛生、消防など生活に密接な事業に使われています。市税の代表的なものが、市民税と固定資産税です。個人市民税は、前年の所得、扶養親族、各種所得控除の状況等によって税額が決定されます。この税額は、所得に応じて負担いただく所得割と、基準所得を超える方に一律に負担いただく均等割を合わせたものです。所得割の税率は地方税法で定められており（表1）、山口市でも同じ税率によって

います。均等割は市町村の人口規模によって税額が異なっています（表2）。

個人市民税 所得割の税率（表1）

課税所得金額	税率
200万円以下	3%
200万円を超え700万円以下	8%
700万円超	10%

個人市民税 均等割額（表2）

人口規模	税額
人口50万人以上の市	3,000円
人口5万人以上50万未満の市	2,500円
その他の市町村	2,000円

固定資産税は、土地・家屋や償却資産にかかる税金です。これは、1月1日現在の所有者にご負担いただく税です。税額は、固定資産の課税標準額に税率を掛けた額で決まります。

税額について、わからないことがありましたら、課税課市民税担当（☎9334-2735）、家屋担当（☎9334-2736）、土地担当（☎9334-2737）へお気軽にご相談ください。

## ふれあいと 社会が築く 明るい社会

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。

### ○社会を明るくする運動とは？

全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。

### ○運動の起源は？

この運動は、戦後の荒廃した状況の中で子どもたちを守るために、東京・銀座の商店街の人々が立ち上がり、犯罪予防と少年保護を訴える「銀座フェア」を開催したのが始まりです。今年は第51回を迎え、山口市でも期間中に、啓発パレードや任意の募金などが行われます。ご理解とご協力をお願いします。

平成12年度に、ご協力をいただいた募金は、利息を合わせて366万451円、表のとおり支出いたしました。ご協力ありがとうございました。

### ○平成12年度募金の支出内訳

(単位：円)

募金事務費(町内連合会 他)	182,999
“社会を明るくする運動”実施経費	209,002
次年度活動準備金	200,450
各団体への配分金	3,068,000
山口地区保護司会	1,408,000
山口更生保護会	600,000
山口市更生保護婦人会	420,000
山口教誨師会	310,000
山口市民生委員児童委員協議会	200,000
山口市青少年健全育成市民会議	130,000
計	3,660,451

◇問い合わせ 社会を明るくする運動山口市実施委員会(市社会課内 ☎934-2790)

## 梅雨の長雨、大雨に注意!!

## 日頃からの準備や心構えを!!

### ●本格的な梅雨はこれから

6月18日から20日までに降り続いた大雨は、降り始めからの総雨量239ミリを記録しました。市内でも土砂災害、床下浸水など被害をもたらし、滝町の危険箇所付近では、避難指示も出されました。

これまでの長雨により、河川の増水や地盤がかなりゆるんでいます。特に梅雨の終わりには、予測の難しい集中豪雨やそれに伴う土砂災害が起こる可能性が高くなります。

避難施設場所の確認や災害が起きたときの家族の連絡先や役割分担を決めるなど日頃からの準備や心構えを行い、災害を最小限に食い止めましょう。

### ●土砂災害に注意



濁ノ峰で起こった土砂災害

土砂災害の前触れとして、山鳴りがする、小石がぱらぱら落ちてくる、沢や井戸の水が濁る、地面にひび割れができる、斜面から水が噴き出すなど異常な現象を見たら速やかに市土木課(☎934-2837)に連絡し、安全なところに避難しましょう。

## Q & A 保険年金

### 国民年金 第3号被保険者

Q 私は、会社員との結婚を機に退職し、夫の扶養に入った主婦ですが何の届け出もしていません。年金の手続きが必要でしょうか。

A 必要です。厚生年金保険や共済組合に加入している会社員や公務員に扶養されている配偶者の方は、国民年金の第3号被保険者となります。

Q 手続きはどこで行うのですか。

A まず、第3号被保険者に該当することになったことを、配偶者の勤務先で証明してもらい、届出書を市保険年金課または各出張所へ提出してください。第3号被保険者は、直接国民年金の保険料を納める必要はありません。しかし、この届け出を忘れると将来受け取る年金額が少なくなったり、年金を受け取れなくなる場合もありますのでご注意ください。また、配偶者の勤務先が変更した場合にも、届け出が必要です。

◇問い合わせ 市保険年金課  
(☎934-2802)

※平成14年4月からは、窓口が社会保険事務所になります。

**お知らせ**

**周防大橋花火大会と南部地区ふれあいまつり**

◇日時 7月7日(土) 午後8時～9時

※雨天の場合は8日(9日は予備日)

◇場所 周防大橋(秋穂二高旧塩田跡地)

◇内容 バザー(午後6時頃から)、花火の打ち上げなど

◇問い合わせ 大会事務局(山口商工会議所内 ☎925-2300)

**山口祇園祭「女みこし」担ぎ手募集**

◇日時 7月27日(金) 午後8時～9時40分

◇集合時間 午後5時30分

◇集合場所 山口商工会議所(5階コミュニティホール)

◇募集人員 90人

◇必要なもの Tシャツ(黒色)

◇申し込み 7月6日(金)までに山口市商店街連合会(山口商工会議所内 ☎925-2300 ☎921-1555)へ

※参加者には、7月19日(木)に

みこしの担ぎ方、髪結び、祭化粧の講習を行います。  
※交通費として2000円(一人)支給します。

**山口市ソフトバレーボール教室**

◇日時 8月2日(木) 9日(木) 17日(金) 24日(金) 30日(木)

の計5回/午後7時～9時30分

◇場所 サンフレッシュ山口(湯田温泉五丁目5-22)

◇対象 市内在住、在勤、在学中すべての回に参加できる人(小学生は保護者同伴)

◇定員 50人程度(先着順)

◇受講料 3000円(小学生は2000円)

◇申し込み 7月16日(月・必着)までに、はがきまたはFAX

(〒住所、氏名、年齢、性別、自宅および勤務先の電話番号を記入)で山口市バレーボール協会「ソフトバレーボール教室」

担当(〒753-0811吉敷2645-16手島さん ☎924-0184)へ

**陸上自衛隊山口駐屯地グラウンドの一般開放**

陸上自衛隊山口駐屯地では、グラウンドを訓練または行事等で使用

**夏の交通安全県民運動**

7月2日(月)～11日(水)

思いやり みんなですすめる 交通安全

重点目標

○子どもと高齢者の交通事故防止

○シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

○無謀運転の防止

しないときは、一般市民の方にも無料開放しています。

◇日時 土日および祝祭日/午前8時30分～午後5時

◇申し込み 必ず事前(最低2週間前)に電話で確認の上、利用可能であれば申請書を提出してください。

◇問い合わせ 山口駐屯地広報室(☎922-2281)

**ちびっ子フェスティバル 仲間と森でキャンプを体験しよう**

◇期間 8月1日(水) 午前10時～3日(金) 午後2時40分

◇場所 21世紀の森夏木原キャンプ場(現地集合)

◇内容 キャンプファイアー、東風翻山登山、そうめん流し、河川プールでの水遊びなど

◇対象 小学4～6年生60人(先着順)

◇費用 4000円

◇必要なもの ハイキングのできる服装、水着、水筒、雨具、健康保険証の写しなど

◇申し込み 7月21日(土)までに電話またはFAX(〒住所、氏名、電話番号、学校名を記入)

で二十一世紀の森管理センター(☎0838-56-0847 ※火曜日は休館日)へ

※JR山口駅と県庁前バス停から現地までの往復無料バスの利用を希望する場合は申し出てください。

**あなたも雪舟! 墨絵によるスケッチ大会**

雪舟の愛した山口の良さを再発見するため、墨絵によるスケッチ大会を開催します。

◇日時 7月29日(日) ※雨天の場合、8月5日(日) 午前8時～正午

◇場所 香山公園、雲谷庵跡

◇対象 小学生以上

◇内容 墨もしくははコンテを使い、白黒の濃淡だけでスケッチ

◇必要なもの 墨液を入れる器3個、筆、パレット、敷物など

◇表彰 小学生・中学生・高校生

の各部門で表彰があります。

※入賞作品は8月30日(木)に、

雪舟サミット開催場所のぼるる

プラザ山口にて展示します。

◇申し込み 山口商工会議所(☎

925-2300)

### 山口県民文化祭

### 俳句や創作文芸の作品募集

【山口県俳句大会】作品募集

◇応募資格 県内在住者

◇応募句 一人二句厳守で、雑詠・

未発表の作品に限る

◇費用 1000円分の定額小為替

を応募作品に同封

◇投句先 7月30日(月)当日消印

有効)までに、来栖泉堂方山口県

俳句大会事務局(〒753-000

56湯田温泉一丁目7-25 ☎9

22-3688)へ

※「山口県俳句大会」は11月18日

(日)午後零時~4時に、市民会

館で開催されます。

【やまぐち創作文芸】作品募集

◇種別 小説(本文4000字30

枚)／随筆(本文4000字6枚)

◇応募資格 県内在住者および出身

者(学生、生徒を除く)

◇応募作品 未発表の作品に限る

◇費用 1000円分の定額小為替

を応募作品に同封

◇申し込み 7月末日までに、山口

県創作懇話会事務局 和田健さん

(〒753-0022折本一丁目

5-12 ☎928-0408)へ

※「やまぐち創作文芸大会」は12月

9日(日)午後1時から、C・S

赤れんがで開催されます。

### 全国警察音楽隊演奏会

【9月22日(土)】

◇時間 午後1時30分~6時30分

(演奏は午後4時から)

◇場所 山口きらら博会場(演奏

は山口きららホール)

【9月23日(日)】

◇時間 午後2時~6時

### 動物は

### 周りに迷惑をかけないように

### 飼いましょう。

動物の鳴き声などに関する苦情や、散歩時の排泄の始末に関する苦情が増えています。飼育マナーをきちんと守り、みんなが快適に暮らせるように心がけましょう。

ペットは家族の一員です。愛情を持って飼いましょう。なお、生後3カ月以上の犬は、登録をして毎年一回狂犬病予防注射を受けてください。

◇場所 県スポーツ文化センター

※いずれも入場整理券が必要

◇申し込み 県警察本部(☎93

3-0100)または最寄りの

警察署、交番、駐在所へ

### 京都大学マンドリンオーケストラサマーコンサート

◇日時 7月29日(日)午後3時

から(午後2時30分開場)

◇場所 県教育会館

◇入場料 500円

◇問い合わせ 藤田さん(☎09

0-1955-4434)

### 「つみたてくん」で楽々マイホーム

住宅金融公庫の住宅債券「つみたてくん」をご存じですか。

安全確実に自己資金を増やせる

上に、積立者だけの加算融資等の

特典もあります。

◇問い合わせ 住宅金融公庫中国

支店(☎082-221-87

16)

### 7月分土曜当番医の変更

7月21日 よしかね循

環器内科↓はまもと小児ク

リニック ☎083-973

10616)

## 食文化で

## 公州市と交流

今年の国際交流は、姉妹都市韓国公州市との「食文化交流」から始まりました。この交流は、公州市と山口から市民が訪問し合い、それぞれが家庭料理の実演と紹介を通して、交流を深めるものです。

山口を訪れた公州市からの市民訪問団は、5月30日に、湯田公民館で韓国衣装を身につけ、サムゲタンなど7品を披露されました。

次は、山口の市民訪問団が公州市を訪れて日本の家庭料理を披露します。訪問に先立ち、出発式が6月21日に行われ、訪問団団長の蔵成智津子さんは、「公州の人たちと再会するのが楽しみです。公州はどういう所か今から胸を膨らませていきます」と挨拶しました。



日韓それぞれ自慢の家庭料理を披露し、国際交流を図りました(5月30日)

# カメラさんぽ



## はじめての田植え

仁保地区で、まちむら交流会の田植えが行われ、子どもたちは慣れない手つきで一生懸命、苗を植えていました。(6月3日)



## 夏祭りの季節がやってきます

山口の夏を彩る祇園祭にむけて、恒例の祇園囃子の練習が始まりました。(5月25日)



## できたての道路を歩きました

開通した山口きらら博のアクセス道路、県道山口阿知須宇部線できららウォーク2001が行われ、約1,500人が約10キロメートルの道のりを歩きました。(6月2日)



## 力を合わせて作ったよ

仁保地区で行われた田んぼの学校では、田んぼの真ん中に、生き物を観察するための桟橋をみんなで架けました。(6月9日)



藤尾山から見たきらら博会場

阿知須という町名は、渡り鳥のトモエガモ(古名アジガモ)が海の州にたくさん群れ遊んでいたことに由来しています。

阿知須町の面積は、約25・5平方キロメートルあり、山口市との境界を流れる土路石川と町の中心部を流れる井関川に挟まれた臨海部に、町の面積の13パーセントを占める巨大な干拓地きらら浜(約2・8平方キロメートル)があります。きらら博はここで開催されます。

阿知須町の面積は、約25・5平方キロメートルあり、山口市との境界を流れる土路石川と町の中心部を流れる井関川に挟まれた臨海部に、町の面積の13パーセントを占める巨大な干拓地きらら浜(約2・8平方キロメートル)があります。きらら博はここで開催されます。

### 表紙写真説明

### きらら博会場(阿知須町)

きらら博が開催される阿知須町

は、山口市と隣接し、山口市の中心部から約20キロメートルの距離にあります。むかしは、山口市だったこともあり。現在は、山口小郡広域水道企業団の一員として山口市と共同で水道用水供給事業などを行っています。